

『ミナミハンドウイルカ個体識別サイト』を公開しました！

2021年3月に『小笠原のミナミハンドウイルカ 個体識別カタログ2020』を発行してから約5年。この度、『小笠原のミナミハンドウイルカ個体識別サイト』を立ち上げました。2003年に本格的なミナミハンドウイルカの個体識別調査を開始して以降、現在までに約320頭のイルカたちがOWAの個体識別データベースに登録されています。本サイトでは、その中でも近年の調査でよく出会う個体の情報や、調査からわかってきたイルカたちの生態を紹介しています。小笠原のミナミハンドウイルカのことをもっと知りたい方、ぜひ本サイトをのぞいてみてください。また、小笠原で撮影したイルカの写真や動画をお持ちの方は、個体識別にもチャレンジしてみてください！



2025年データベース登録のNew Face

#414 チョンチョン オス

観察歴:2023年～ 確認海域: 聳島・父島列島



ニックネームの由来は、左の腹部に「J」のような形で並んでいる二つの黒斑。ギザギザとした背ビレも特徴的です。観察記録のほとんどが聳島列島です。

#427 スロープ 性別不明

観察歴:2025年～ 確認海域: 母島列島



尾柄部に滑り台のような傾斜が見られるのがニックネームの由来。背ビレや尾ビレにも特徴的な欠けがあります。母島列島でのみ確認されています。